



2019.3.5

No.302

MONTHLY

# れんごう

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル6F TEL(011)210-0050

発行責任者

杉山元

center@rengo-hokkaido.gr.jp

## 石川ともひろ氏の推薦決定 連合北海道第72回地方委員会を開催

連合北海道は2月12日、第72回地方委員会を開催し、今春実施される北海道知事選挙の候補予定者として「石川ともひろ」氏を推薦することを満場一致で確認した。

冒頭、出村連合北海道会長は、今時知事選挙について「官邸主導で北海道知事を選ぶのか、北海道の知事は北海道民が選ぶのか」「中央依存で道政を進めるのか、地方自治にこだわり道政を進めるのか」が大きな争点となるとした。

また、今年を政治を変える年とするため、「石川北海道知事の誕生、連合推薦地方議員候補予定者の完勝に向けて頑張ろう」と挨拶した。

その後、「統一地方選挙方針のその3」が執行部より提案された後、情報労連・十勝地協から知事選挙に取り組む決意が述べられ、提案どおり方針が承認された。

本地方委員会で石川氏の推薦が承認されたことにより、出村会長から石川氏に推薦状が授与され、石川氏から「道民が安心して暮らせる地域作りが重要である」「自立の気概を持ち、地に足のついた道政運営を進める」と決意が述べられた。



候補予定者が決定したことにより、知事選を頂点とする統一地方選挙が事実上始まった。

連合北海道は、道政奪還に向け組織の総力を挙げて統一地方選挙に取り組む。

〈この記事のアドレス〉

[http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2019021201\\_72local.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/report/2019021201_72local.html)

## 北海道知事選挙出馬決意表明

私、石川知裕は、2月6日に立憲民主党北海道、国民民主党北海道、連合北海道、北海道農民政治力会議の4者で構成されている「民主連絡調整会議」から北海道知事選挙への立候補要請を頂きました。また本日かねてから全野党共闘に向けて活動



石川 ともひろ

してきた市民団体「戦争させない市民の風・北海道」、共産党、社民党の皆様にもご理解いただいたことにより、野党統一候補として無所属で出馬することを決意致しました。

530万道民の舵取りが自分でふさわしいのか自問自答致しました。

しかしながら、ご期待を頂いた多くの皆様のお気持ちに応え、自分の政治経験とアイデアや発想力そして行動力を「ふるさと北海道」の発展に活かしたいという気持ちが自分の中で次第に大きくなり立候補を決意致しました。

論語の「十有五にして学を志し三十にして立つ」の通り、私は15歳で学を志し、ふるさと足寄町を巣立ち31歳で衆議院議員選挙に立候補いたしました。

私の初出馬時の政治信条は「地域が元気にならなければ国全体が元気にならない」でした。東京一極集中を是正し地方分権を進めることができ日本全体を元気にさせるという信念は今も揺らいでおりません。

自治の基本は憲法です。政治家として私は平和憲法を尊重してきました。その決意は今も変わりません。

松浦武四郎翁が北の大地を「北海道」と命名してから150年が経過したいま、北海道は多くの問題を抱えております。

第一に、北海道は中央依存体質の道政運営が続いているまいりました。

北海道が元気になるためには、北海道の歴史を顧みて多くの先人らの労苦から学びながら、自主独立の気概を持ち、道職員と共に新しい道政運営により、持続可能で創造的な発展を目指すことが大事です。

そのためには、広く道民の声を直接聞き、またこれまで自治を担ってきた道内各市町村との対話・理解そして連携を深めが必要不可欠なことです。

その方法として、私は「北海道経営会議」を創設し、市町村長、経済人の方々、各種団体など様々な場で活躍されている方々からご意見を頂き北海道の針路を決定していきたいと思います。

第二に、北海道の最大の課題は人口減少をいかに食い止めるかです。

人口減少は働き手の確保を困難にさせ、産業が崩壊し自治体の存続そのものも危うくさせることになります。

この人口減少問題を解決するためには多方面からの政策が必要ですが、人々が地域で働き暮らしてゆくために、それぞれの地域の特色を生かした様々な仕事・産業を興す努力を育む行政運営をすることで道民の所得を向上させ、働きやすい職場環境を作り地域を活性化させることに全力で取り組んでまいります。

そして、教育に力を入れ、子育て環境を充実させるために、オール北海道で「子育て支援プログラム」を作成します。

第三に、昨年のブラックアウトは北海道のエネルギー政策を見直す契機となりました。私は、脱原発の立場で原子力に頼らない北海道を目指します。

そして、ブラックアウトを二度と起こさせないために、「北海道エネルギー革命」と題して自然再生エネルギーと従来のエネルギーのハイブリッド技術である「デジタルグリッド」を活用し、地域分散型で再生可能エネルギーによる産業を育成し雇用を増やしていきます。

とりあえず本日は3点のみ申し上げるにとどめますが、今後道民の皆様に選択をしていただくための基本政策を早急にとりまとめ、発表させて頂く所存でございます。私は、農業視察のためデンマークを訪問したことがあります、北海道はデンマークと匹敵する人口と面積を有する魅力ある地域です。

いま北海道の魅力は世界中に発信されています。

特にアジアでは北海道ブランドの価値が高まっております。

これだけの資源と人口と魅力を有する地域は47都道府県でも北海道だけです。北海道は独立国家としても十分に自立できる地域です。

私は、『北海道独立宣言』と題して『新・北海道憲章』を作成し、北海道民一人一人が「ふるさと北海道」にこだわり豊かな自治を実現する地域づくりを進めていきたいと思います。

最後に、私は政治資金規正法違反をめぐり、終始「無罪」を主張し、最高裁まで争い多くの方々にご心配をおかけいたしましたが、司法判断が下されたことを重く受け止め、自らの不徳の致すところと自らを戒めております。

そのうえで、政治活動を許された今日、これまで様々な方々にご指導を頂きながら得た政治経験を最大限活かし、また私が政治家を目指した原点・出発点であります「ふるさと北海道」に対する熱い思いを述べさせて頂きました。

道民の皆様方と共に、北海道の独立発展(自治の充実)と経済発展・豊かさの実現のために、力の限りを尽くさせて頂くことをお誓いします。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

石川ともひろ

## 第19回統一地方選挙選挙 連合北海道推薦候補予定者 (2019年2月23日現在)

### 北海道知事・首長推薦候補予定者

選挙名	候補者名	政党	期数
北海道知事選挙	石川 知裕	無所属	新人
札幌市長選挙	秋元 克広	無所属	1期
赤平市長選挙	畠山 わたる	無所属	新人

### 北海道議会議員推薦候補予定者

選挙区	候補者名	政党	期数
札幌市中央区	藤川 雅司	立憲	1期
札幌市中央区	柳田 真希	立憲	新人
札幌市北区	山根 理広	立憲	新人
札幌市東区	星野 高志	国民	6期
札幌市東区	渕上 綾子	立憲	新人
札幌市白石区	広田 まゆみ	立憲	3期
札幌市厚別区	菅原 和忠	立憲	1期
札幌市豊平区	松山 丈史	立憲	2期
札幌市清田区	梶谷 大志	立憲	3期
札幌市南区	畠山 みのり	立憲	1期
札幌市西区	武田 浩光	立憲	新人
札幌市手稲区	須田 靖子	立憲	4期
函館市	平出 陽子	立憲	7期
函館市	高橋 亨	立憲	4期
小樽市	川澄 宗之介	立憲	1期
旭川市	松本 将門	立憲	新人
旭川市	笠木 薫	立憲	新人
室蘭市	滝口 信喜	無所属	6期
釧路市	壬生 勝則	立憲	新人
帶広市	三津 丈夫	立憲	6期

選挙区	候補者名	政党	期数
北見市	鈴木 一磨	立憲	新人
岩見沢市	中川 浩利	立憲	1期
網走市	佐藤 伸弥	無所属	3期
苫小牧市	沖田 清志	立憲	2期
江別市	木葉 淳	立憲	新人
名寄市	佐藤 勝	立憲	新人
千歳市	向井 昭彦	立憲	元(1期)
登別市	赤根 広介	無所属	2期
伊達市	中山 智康	無所属	3期
北広島市	小岩 均	立憲	1期
石狩市・石狩地域	池端 英昭	立憲	1期
渡島地域	笹田 浩	立憲	2期
檜山地域	福原 賢孝	立憲	元(3期)
後志地域	市橋 修治	立憲	3期
空知地域	稻村 久男	立憲	3期
上川地域	北口 雄幸	立憲	3期
留萌地域	野呂 照幸	立憲	新人
十勝地域	池本 柳次	無所属	5期
十勝地域	小泉 真志	立憲	新人
根室地域	瀬波 秀人	立憲	新人

### 札幌市議会議員推薦候補予定者

選挙区	候補者名	政党	期数
札幌市中央区	村上 裕子	立憲	2期
札幌市中央区	竹内 有美	立憲	新人
札幌市北区	林 清治	立憲	2期
札幌市北区	田島 央一	立憲	新人
札幌市北区	水上 美華	立憲	新人
札幌市東区	藤原 広昭	立憲	6期
札幌市東区	篠田 江里子	国民	3期
札幌市東区	成田 祐樹	立憲	1期
札幌市白石区	山口 かずさ	立憲	3期
札幌市白石区	漆原 直子	立憲	新人
札幌市厚別区	松原 淳二	立憲	1期

選挙区	候補者名	政党	期数
札幌市厚別区	常盤 一也	無所属	新人
札幌市豊平区	峯廻 紀昌	立憲	4期
札幌市豊平区	菅野 太一	立憲	1期
札幌市清田区	桑原 透	立憲	4期
札幌市清田区	恩村 健太郎	立憲	新人
札幌市南区	岩崎 道郎	立憲	1期
札幌市南区	碧 ひろみ	立憲	新人
札幌市西区	大嶋 薫	立憲	6期
札幌市西区	中村 剛	立憲	2期
札幌市手稲区	福士 勝	国民	8期
札幌市手稲区	小野 正美	立憲	6期

# 「米海軍艦艇の小樽港入港に関する申し入れ」 在札幌米国総領事館と北海道に対して実施

連合北海道は、米海軍ミサイル巡洋艦「アンティータム」が2月1日から、第七艦隊旗艦・揚陸指揮艦「ブルーリッジ」が2月8日から小樽港へ「親善」を目的として入港しようとしていることを受け、1月28日、在札幌米国総領事館と北海道に対しこれに反対するよう申し入れを行った。

申し入れでは、度重なる入港は小樽港を準軍港として固定化を狙うものであること、地位協定と照らし合わせ



ても入港が友好親善とは考えられず、米軍の調査および訓練であること、また市民に軍事的役割を平時から準備させ『慣れ』を強要するものであると指摘。さらに、日口交渉や小樽経済に影響を及ぼすことも懸念されると訴えた。

これに対し、在札幌米国総領事館レイチェル・ブルネットーチェン首席領事は「貴重な意見として承った。こうした要請があった旨、米国大使館と在日米軍に伝える。あくまで入港は『親善』。こうした地域との交流・親善活動は乗務員にとって大切な機会と考えている」と述べた。

北海道辻井宏文危機対策局長は「道としても、何より安心・安全が大切だと理解している。今回は入港の判断途中であるが、入港となった場合はしかるべき要請など対応をとっていきたい」と述べた。これに対し連合北海道は、「武器を搭載した軍艦を乗りつけての親善はあり得ない。道民の反対の声をしっかりと伝えてほしい」と要望した。

〈この記事のアドレス〉  
<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=3993>

## おめでとうございます! マンスリー新春パズル当選者決定

「MONTHLY れんごう北海道」300号(新春号)新春パズルの正解者は16名でした。  
正解者全員が当選となります。おめでとうございます。

クロスワードパズルの正解は「トウイツチホウ」でした

※問題が、「参議院議員選挙、□□□□□□□□選挙の完全勝利を!」と、選挙の前に入る言葉なので、  
統一地方(トウイツチホウ)以外は不正解といたしました。



### 新春パズルご当選者(敬称略・五十音順)

蜷澤 克之(JAM北海道)／大谷 祐司(森林労連)／上山 新吾(国公連合)／坂口 勝利(国公連合)／田中 強(自治労)／高野 克幸(電力総連)  
高野 昌之(森林労連)／竹中 直樹(森林労連)／千葉 利裕(自治労)／富樫 大祐(JAM北海道)／西岡 謙志(UAゼンセン)  
橋村 恵美子(国公連合)／三鍋 浩市(情報労連)／山本 盛吉(浜益建設労組)／米野 由利子(北教組)／米山 康裕(国公連合)



### 3月の主な動き

### イベントカレンダー

- 1日(金)13:30／すみれホテル  
経済5団体との労使懇談会
- 2日(土)13:00／ロイトン札幌  
3.8国際女性デー北海道集会
- 5日(火)18:00／わくわくホール  
春季生活闘争総決起集会

- 6日(水)13:30／ポールスター札幌  
第2回メーダー実行委員会
- 7日(木)13:30／道庁  
春季生活闘争北海道要請  
中央執行委員会
- 7日(木)13:30／連合会館  
第13回(水)10:15／連合北海道会議室  
第6回執行委員会

- 27日(水)13:30／連合会館  
地方連合会事務局長会議

### 第19回統一地方選挙 告示日

- 21日(木) 北海道知事選告示
- 24日(日) 札幌市長選告示
- 29日(金) 道議選・札幌市議選告示